

やっかいな害虫を狙い撃ち！
既存剤とは異なる系統の浸透性殺虫剤

ウララ[®]DF

®は登録商標



1. アブラムシ類に高い効果

アブラムシ類、コナジラミ類などの半翅目害虫や、アザミウマ類に対して殺虫効果があります。特にアブラムシ類には、種に関わらず高い効果を示します。

2. 既存剤とは異なる系統の殺虫剤

既存剤のいずれとも異なる新規な作用機作を持っています。このため、既存の殺虫剤に抵抗性を示すアブラムシにも有効で、ローテーション防除に使用する殺虫剤として最適です。

3. ユニークな作用

アブラムシの吸汁を阻害して防除します。アブラムシが衰弱して茎葉から脱落するまでに数日かかりますが、吸汁活動は速効的に阻止します。

4. 高い浸透移行性と浸達性

高い浸透移行性と浸達性により、巻葉を作り薬剤のかかり難いアブラムシの防除にも最適です。有効成分は上位展開葉や新梢にも移行します。

5. すぐれた残効性と耐雨性

ウララ[®]DFは葉中で適度な安定性を持ち、概ね2～3週間の残効性があります。また、耐雨性も良好です。有効成分が植物内に速やかに取り込まれるため、降雨による流亡が少ないためと考えられます。

6. 天敵・有用生物に対する安全性

カブリダニ類、寄生蜂などの天敵生物、訪花昆虫に影響が少なく、IPMIに適しています。

適用害虫と使用方法

太字が適用拡大になりました

* 印は本剤およびフロニカミドを含む農薬の総使用回数

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	10 アール当り 使用液量 (ℓ)	使用時期	総使用回数 *	使用方法		
りんご	リンゴワタムシ	2,000	200 ～ 700	収穫 14 日前まで	2回以内	散布		
なし	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000						
かき	チャノキイロアザミウマ	2,000						
もも	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000						
ネクタリン								
小粒核果類	モモヒメヨコバイ	2,000						
ぶどう	チャノキイロアザミウマ	1,000	開花前まで					
	ツマグロアオカスミカメ	2,000						
おうとう	チャノキイロアザミウマ コアオカスミカメ		2,000	収穫前日まで				
小麦	アブラムシ類	4,000	60 ～ 150	収穫 7 日前まで	3回以内	散布		
いちご、メロン			2,000 ～ 4,000					
		コナジラミ類	2,000					
きゅうり	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000	100 ～ 300	収穫前日まで				
		コナジラミ類					2,000	
トマト、ミニトマト	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000						
	コナジラミ類 ミカンキイロアザミウマ	2,000						
なす	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000						
	コナジラミ類 ミカンキイロアザミウマ フタテンミドリヒメヨコバイ	2,000						
かぼちゃ	アブラムシ類	2,000 ～ 4,000	1.6～3.2	収穫 7 日前まで	2回以内	無人航空機 による散布		
		32～64						
		50～100						
ししとう		2,000 ～ 4,000	3～5					
アスパラガス	アブラムシ類、ネギアザミウマ	2,000	100 ～ 300	収穫前日まで	3回以内	散布		
オクラ	アブラムシ類 フタテンミドリヒメヨコバイ							
レタス、非結球レタス パセリ、だいこん	アブラムシ類						2,000 ～ 4,000	25
ばれいしょ		500						
		1,000						
			32～64	1.6～3.2				
やまのいも		50～100	3～5					
		2,000	100～300					
	32	1.6～3.2						
さといも、こんにゃく やまのいも (むかご)	50	3～5						
	2,000	100～300	収穫 7 日前まで	2回以内	無人航空機 による散布			
	葉ごぼう、えだまめ いんげんまめ、だいず あずき、ごぼう					2,000 ～ 4,000		
ピーマン、すいか うり類 (漬物用) にがうり、ズッキーニ ヤングコーン								
さやえんどう さやいんげん、ええんどう	アブラムシ類	2,000	100～300	収穫前日まで	2回以内	散布		
未成熟とうもろこし							32～64	1.6～3.2
							50～100	3～5
たまねぎ	ネギアザミウマ	2,000	100 ～ 300	収穫 7 日前まで	3回以内	散布		
ねぎ		1,000 ～ 2,000		収穫前日まで				
くわい		2,000		収穫 21 日前まで				
非結球あぶらな科葉菜類 ほうれんそう、セルリー しゅんぎく	アブラムシ類	4,000	100 ～ 300	収穫前日まで	2回以内	散布		
エンダイブ、すいぜんじな 食用ぎく、ふき				収穫 7 日前まで				
キャベツ、はくさい ブロッコリー				収穫前日まで				
カリフラワー		2,000	収穫 14 日前まで					
みつば		2,000 ～ 4,000	※ 1					
しそ、おかひじき		4,000	収穫 3 日前まで					
食用ミニバラ		2,000						
きく (葉)		4,000	収穫 14 日前まで					
てんさい		2,000 ～ 4,000						
		32～64		1.6～3.2				
茶		チャトゲコナジラミ	1,000	200 ～ 400	摘採 7 日前まで	1回	散布	
	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ ツマグロアオカスミカメ	1,000 ～ 2,000						
	コミカンアブラムシ	2,000						

※ 1：収穫3日前まで 但し、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで

作物名	適用場所	適用害虫名	10 アール当り		使用時期	総使用回数 *	使用方法
			使用量 (g)	使用液量 (ℓ)			
いちご	温室、ガラス室、 ビニールハウス等 密閉できる場所	アブラムシ類 コナジラミ類	100	10	収穫前日まで	2回以内	常溫煙霧
トマト、ミニトマト きゅうり			100～150			3回以内	
なす			100				

ウララ®
DF

農林水産省登録 第21812号

有効成分：フロニカミド・・・・・・10.0%

人畜毒性：普通物 (毒劇物に該当しない
ものを指している通称)

殺虫剤分類 29

使用上の注意事項

- 使用液量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調節してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、製品ラベルの注意事項を守ってください。
- きゅうりに使用する場合、徒長したものでは散布時展開葉の葉縁に葉害を生じることがありますが、その後の展開葉および生育には影響はありません。
- 非結球あぶらな科葉菜類に使用する場合は、低温多湿等の葉液が乾燥しにくい条件下では葉害を生じることがあるので注意してください。
- すももでは品種により、葉に葉害が生じる場合がありますので注意してください。
- ばれいしょに対して少量散布で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- ハウス等の常溫煙霧に使用する場合は、次のことに注意してください。
 - ・ 専用の常溫煙霧機により所定の方法で煙霧してください。特に常溫煙霧装置の選定および使用にあたっては病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
 - ・ できるだけ日中の煙霧はさけ、夕刻から煙霧し、6時間以上密閉状態にしてください。できれば翌朝までそのままとし、開放後十分換気してから入室してください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 常溫煙霧中はハウス内へ入らないでください。また、常溫煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室してください。

魚毒性等 …… この登録に係る使用方法では問題ありません。

保 管 …… 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して冷涼・乾燥した所に保管してください。

使用前にラベルをよく読んでください。
ラベルの記載以外には使用しないでください。
本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

● 本印刷物は2025年11月時点での知見に基づいて作成しています。

